

2014年(平成26年)10月8日(水曜日)

小 豊かな表現力に感動 内 写真に川柳添え出品

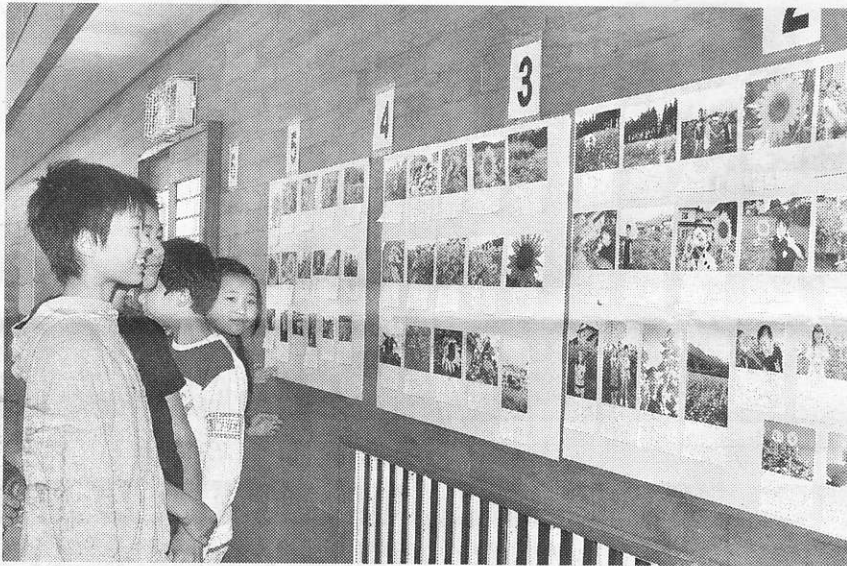
ひまわり
コンテスト

大館市釈迦内小学校(三浦栄一校長)で7日、「ひまわり写真・川柳コンテスト」の表彰式が行われた。体育館内に咲き誇る花や笑顔の写真と、添えられた川柳が展示され、写真を審査した地元高校生らが「皆さんの表現力の豊かさに感動した」などと講評した。

釈迦内サンフラワープロジェクト実行委員会(日景賢悟委員長)が24年度から開催。今回初めて写真に合う川柳を添えてもらった。児童や保護者から232点の応募があった。大館鳳鳴、大館西高校写真部に審査を依頼。部員合わ

せて13人が全ての作品に「元気なポーズ素敵で賞」「ヒマワリに負けない笑顔で賞」などと賞名をつけた。講評では「どれもユニークで参考になった。カメラを持ち歩いて、シャッターチャンス逃さないようにしてほしい」などと述べた。

川柳は県川柳懇話会顧問の佐々木文子さん、市柄沢さんが審査。子どもの部の最優秀賞は佐藤美桜樹さん(5年)の「ひまわりが 山より大きく 見えている」、大人の部は平恵都さん(同)の母・多佳子さんの「ぐんぐんと のびて黄色の 海となれ」が選ばれた。



児童らがヒマワリや笑顔でいっぱいの写真を出品した(釈迦内小)

プロジェクトに協力する地元企業が賞品を用意。抽選会を開いて出品した児童らに贈られた。作品は校内に展示されている。